

教科名	商 業	科目名	国際ビジネス (3年次)【3単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	商業の科目群の中でも、集大成的な科目である。経済事象やグローバル化が進むビジネス社会に興味や関心が強い人。			
科目の目標	国際的なビジネスに必要な経営・経済の基礎知識を習得させながら、自ら日々の国際経済動向を考察する力を身に付けさせる。			
身に付けてほしい学力	1 これから求められるグローバル経営の実態を正しく理解し、国際ビジネスに生かせる知識を身に付ける。 2 世界経済の発展・成長をねらいとした国際機構の歴史的変遷とその役割を理解する。 3 日本企業の変化への対応について考察し、進んでなんらかの課題を探究する。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 1 くらしと企業 2 わが国の企業経営 【2学期】 3 わが国の経済 4 国際経済と企業経営 【3学期】 5 国際経済事情		・国内および国際的な企業活動（ビジネス活動）が、生徒たちに便利で豊かな生活をもたらしていることを理解させる。 ・日本の経営の特色や課題を、基本的な知識や概念の理解を通して考えさせる。 ・わが国の経済のサービス化や農業や製造業などの変容を通して、産業構造全体の推移との関連から理解させる。 ・貿易が国民生活の維持および産業発展に必要不可欠であることを理解させ、また、貿易が比較優位の原理に基づいて行われることを理解させる。 ・国際ビジネスにおいて生じている諸課題を具体的に取り上げ、その問題点や対策について理解させる。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	・企業の経営や経済活動に対して関心を持ち、経済事象の変化を積極的に確認しようとする。	・国際社会の一員として国際的ビジネスの諸活動をとらえ、それら諸活動に対してのぞましい判断をすることができる。	・経済事象や国際ビジネスについて、身近な事例で適切に表現でき、また数値データなどを正しく読み取り、解釈することができる。	・企業経営・経済事象などをグローバルな観点から理解することができる。
上記の観点を踏まえ、定期考査、提出物、授業態度、出席状況等を以上を総合的に判断して評価する。				
学習のアドバイス	新聞報道など日々伝えられている経済事象の動きに、興味・関心を持って学習に臨みましょう。卒業後、ビジネスにたずさわる時に有利である。			
教材費	教科書 約1,000円	問題集 約640円	検定受験料1,030円	
その他	特になし			